

Special feature

知識を整理する 手指衛生最新版

■手指衛生の指針の活用

- ①実臨床における WHO「手指衛生 5 つのタイミング」
順天堂大学大学院 医療看護学研究科 感染制御看護学 准教授 川上和美
- ②WHO「手指衛生自己評価フレームワーク」の活用
地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター 看護局
主任看護師 黒木利恵
- ③CDC 4E プログラムの活用
東京慈恵会医科大学附属病院 感染対策部 部長 中澤 靖
- ④日本環境感染学会「生体消毒薬の有効性評価指針：手指衛生 2023」の活用
長崎大学病院 薬剤部 副薬剤部長／薬剤管理指導室長 中川博雄

■手指衛生の教育法

- ①WHO TTT (Train the Trainers) in hand hygiene 日本での取り組み
国立病院機構下志津病院 感染症内科医長 鈴木由美
- ②VR を用いた手指衛生教育
京都府立医科大学医学部 看護学科・基礎看護学 教授 内海桃絵

■手指衛生向上のためのコミュニケーション

- ①TeamSTEPPS の手指衛生への活用
東京慈恵会医科大学附属病院 感染対策部 副部長・看護師長 美島路恵
- ②手指衛生遵守率アップのための組織マネジメント
社会医療法人畿内会岡波総合病院 感染対策室 室長／副看護部長 濱野飛鳥

■手指衛生の実際

- ①直接観察による遵守率のチェック—評価は回数なのか消費量なのか
東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野 准教授 岡本 耕
- ②手指消毒薬の成分と実施回数による有効性への影響
山形大学医学部附属病院 検査部 部長 病院教授／感染制御部 部長 森兼啓太
- ③遵守率向上のための手荒れケア
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 医療安全推進センター
感染対策室 師長 石井 幸
- ④オゾン水による手指衛生—最新知見のアップデート
岩手医科大学医学部 臨床検査医学・感染症学講座 教授 仲村 究

(上記企画は変更になる場合があります。)